

東の資源は東亜人が獲得すべし因に東亜建設聯盟は本年三月結成せられ末次信正、松井石根、松岡等が中堅人物となり末次は會長で政治革新計劃及傳統的親英米政策を變改するを目的とする右翼團體の聯盟である。

尙成立大會の日末次は速に蘭印を占領せよこの主張を公開したが米内内閣に反対する色彩が濃厚であつた因に末次、松井、松岡は何れも米内内閣參議を辭したものである。

總戰資徵該員聯盟は本年四月頃成立し衆議員右派議員の結合したもので其の目的は反英、奉天內であると共に組織せられんとする新黨の中心である。大部分は國民同盟、東方社會大衆黨の團體である。之れによつて敵國の政局が歐洲戰爭の影響を受け益不安に陥つて居ることが窺はれる。

外國宣傳情報第四號

梁瀧英語放送（二十八日）

（東京都市通信局聽取）

一、（カレスト）赤軍はルーマニアがソ聯によつて提示された最後通牒を無條件にて受諾したので廿八日朝から同國のペツサラビヤ及びブコヴィナの兩首都、ダニューブ河口に在る諸港並に其他の極要地點への進駐を開始したと云ふ。

一、（ベルリン）ブカレストより當市に達したラヂオニュースによればルーマニア内閣はイオシ、シグルツ外相及び其他數名の閣員が辭職したるを以て直ちに後継内閣が組閣されたとのことである。

一、（カレスト）より接受せる情報によれば昨夜開かれたルーマニア政府當局の御前會議に於てカロル同國王は、ルーマニアはソ聯と親善關係を保持したいと思ふ要旨の演説を行つたと云ふ、尙同會議の結果ルーマニア政府當局はソ聯に對してその對羅要求條項を折衝する場所及びその折衝を行ふ代表者の指名等に關する要請を爲したと云ふ。

一、（カレスト）ソ聯の最後通牒がルーマニアに手交され、更にソ聯赤軍が同國內的主要都市へ進駐するに至り、豫ねて同國の油田及び其他の資源に對して尠からぬ關心を持つてゐたハンガリーはバルカンに展開された新情勢に對處する爲、緊急閣議を開いて居ると云ふ

13P.

内閣情報部六・二九

ハンガリー官邊筋ではソ聯のベツサラビア返還要求に倣つて此の際ハンガリーとしてはルーマニアのトランシルバニア返還要求を爲すべきであるといふ强硬論を唱へて居ることである。

「ブタベストよりの信頼すべき筋よりの報道によればヒットラー総統はハンガリーの對羅領土的 requirement に對しては飽迄も之れを奏效せしめるやう後援を爲すことを確約した云ふ。

外國宣傳情報第五號



(東京都市通信局蔵)

空襲警報六・三九

ロンドン英語放送（二十八日）

「（ライラダルファイア）當市に於て開かれた共和黨大會の大規米國大統領候補選舉の結果終にウイルキー氏が當選するに至つた。同氏は民主黨側の大統領候補の一騎打をする前に、自分は若し大統領に選舉された際には、全米國に禁煙を實らし、米國の國防を萬造深無きまでに強化し、且又、國民一致協力の爲に最善を盡す決意をもたらす所があつた。民主黨側から若しルーズベルト大統領が三度大統領候補選舉に出馬するすれば、勿論彼は壓倒的得票を以て當選するであらう。政界下馬評による彼の出馬は確實で然る時には彼の第三期大統領として當選するは殆んど確實とされて居ることである。

「ブカレストよりの情報によればルーマニアとハンガリー間の關係悪化の折柄、ルーマニアに於てはハンガリーの不時進撃に備へる爲、動員が行はれたることである。